

APNet ニュースレター

— Advanced Power Network —

Vol.166 (2023年3月号)

発行
次世代電力ネットワーク研究会



一般財団法人 エネルギー総合工学研究所

<今月の注目点>

- ・ 海外ニュースは、「Zenobe スコットランド ブラックヒロックの 300MW 蓄電池プロジェクトに着手」、「2022 年に 106GW の新規石炭火力発電設備が承認される」、「インドがネパールとの電力連系線強化に合意」、「LDES 協議会における議論」、「TenneT 家庭の EV バッテリーを活用した周波数調整に成功」、「ニューヨーク 洋上風力の深海への拡大を目指し、浮体技術の革新に注目」、「クイーンズランド州は送電線の増強で 6GW の再エネの系統接続が可能に」、「エネルギー貯蔵は障害者の救世主となりうるが、政策立案者はもっとできることがある」の計 8 本の記事を紹介しています。
- ・ 国内ニュースは、「需給調整市場」、「燃料政策の現状と今後の方向性」に関する議論を簡単に紹介します。

目 次

1	海外ニュース	- 1 -
1.1	英国：Zenobe スコットランド ブラックヒロックの 300MW 蓄電池プロジェクトに着手	- 1 -
1.2	中国：2022 年に 106GW の新規石炭火力発電設備が承認される	- 1 -
1.3	インド：ネパールとの電力連系線強化に合意	- 2 -
1.4	EU：LDES 協議会における議論	- 3 -
1.5	ドイツ：TenneT 家庭の EV バッテリーを活用した周波数調整に成功	- 3 -
1.6	米国：ニューヨーク 洋上風力の深海への拡大を目指し、浮体技術の革新に注目	- 4 -
1.7	豪州：クイーンズランド州は送電線の増強で 6GW の再エネの系統接続が可能に	- 5 -
1.8	米国：エネルギー貯蔵は障害者の救世主となりうるが、政策立案者はもっとできることがある	- 5 -
2	国内ニュース	- 7 -
2.1	需給調整市場の状況と課題について	- 7 -
2.2	燃料政策の現状と今後の方向性	- 11 -
3	事務局後記：	- 16 -